

保安業務従事者が月次点検を行っていた際に、**感電及び墜落による死亡事故**が発生しました。

- ・事故発生事業場の概要: 受電電圧 6.6kV 最大電力 272kW
工場建屋屋上に受電キュービクルを施設
- ・事故発生日時: 3月上旬 午前11時頃 曇り・強風
- ・被災者の状況: 保安業務従事者 50代後半、保護具着用状況は不明
作業経験約15年(保安業務従事者として約5年)
- ・事故の発生状況: 被災者がキュービクル内で月次点検を行っていたところ、
高圧機器の何れかの充電部に接触し感電。その衝撃により、工場建屋
屋上から地上へ墜落し死亡した。キュービクル前面の作業スペースは
幅約1mと狭く、墜落防止のための柵も設けられていなかった。

電気保安法人及び電気管理技術者団体のみなさまへ

今回の事故発生事業場のように、**高所や狭所といった作業上リスクが見積もられる現場においては**、感電防止のための保護具の着用のみならず、墜落防止のための安全帯の着用や絶縁用防具による充電部の防護など、**作業者が安全に点検業務を行えるよう配慮**いただくようお願いいたします。

自家用電気工作物を設置するみなさまへ

保安管理業務を外部委託した場合でも、作業者が安全に点検業務を行えるよう、墜落防止のための柵の設置やその他設備の改修など、**作業者の安全を考慮した現場改善にご理解**いただくようお願いいたします。

お問い合わせ先

経済産業省

中部近畿産業保安監督部近畿支部 電力安全課 自家用係

TEL:06-6966-6047 FAX:06-6966-6092

HPへは、
6文字で検索

ほあんきんき

検索

メールマガジン配信登録は
右のコードからが便利です

